

親和アート ギャラリー

Shinwa
Art Gallery

学芸員
便り

当館で所蔵する作品を紹介します



▲色絵花文蓋付八角壺18世紀前半

私が解説します



親和アートギャラリー
学芸員
藤松 綾子 さん

現在、親和アートギャラリーに所蔵されている美術品の多くは、親和銀行が昭和期に収集したものです。その中でも陶磁器は、江戸時代から現代までと収集の幅が広く、肥前地域を代表する産業への強い思い入れを感じさせます。

今回ご紹介する「色絵花文蓋付八角壺」は、長年、当行の陶磁器コレクションを代表する1点として紹介されてきたものです。高さ83cm、直径は最大で40cmと大型で、蓋の上部には宝珠形のつまみがあり

ます。胴部は8つに面取りが施され、「菊」、「松と紅葉」、「椿」、「牡丹」と4種の花籠文様が2面ずつ配されています。肩から裾にかけて絞られた優美な曲線が目を引きます。

本作のように蓋があり、高さ25cmほどの中型のものから1m近いものは「沈香壺」とも呼ばれています。香木入れとしたことがその名の由来とされます。主に輸出用として作られ、欧州の王侯貴族の邸宅を彩るインテリアとして珍重されました。

親和アートギャラリー

鑑賞無料

開館時間：10:00～16:00(入館は15:30まで)

休館日：日・月・祝日、年末年始(12/31～1/3) ※土曜日が祝日の場合は開館

長崎県佐世保市島瀬町4-24 親和銀行島瀬ビル1F 島瀬バス停から徒歩3分、JR佐世保駅から徒歩約20分 TEL.0956-23-4856

